

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組No.	評価
①	・中国市場について、フェアにかえて見本市を開催したところ、食品だけでなく宝飾品の売買も成立したほか、インターネット販売も行われるようになった。
②	・帰国後も大分県と出身国との架け橋となり、本県の知名度向上や交流の推進を図るため、留学生OB4名、元国際交流員1名を「めじろん海外特派員」に任命した。
③	・海外戦略の展開に伴い、外国要人来県時の通訳や、国際的対応を要する庁内各所属の文書の翻訳件数が増加した。

【V. 施策を構成する主要事業の評価】

取組No.	事業名	事務事業評価		事業コスト (千円)
		総合評価	掲載頁	
①	1 海外戦略総合対策事業	現状維持	17	38,262
	2 東アジアビジネス推進事業	見直し(24年度)事業内容の拡充	96	30,094
	3 農林水産物輸出促進対策事業	現状維持	—	16,616
②	1 雇用再生留学生連携促進事業	終了(23年度末)	—	12,477
	2 外国人留学生支援事業	見直し(24年度)効率化の推進	16	36,605
③	1 JET青年交流推進事業	現状維持	—	16,774
	2 国際車いすマラソン大会開催事業	現状維持	—	55,000

【VI. 主な取り組みの進捗状況・今後の課題】

進捗状況	取組No.「②アジアの人材を取り込む」について、やや遅れている。	
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「海外プロモーション」の実施による機会の提供や、助成制度による支援など、企業の自助努力を後押しするような取組を更に実施 ・知事の公式訪問で始まった中国湖北省との交流の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の留学生雇用に対する理解促進 ・国際交流員による県民の国際理解促進

【VII. 施策に対する意見・提言】

<ul style="list-style-type: none"> ○「安心・活力・発展プラン2005」中間見直し策定委員会 ・産業面でアジアと競っていくためには、スピード感が非常に重要である。(H23.5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中国経済の成長は、今後大きな市場となりうるものであり、食の安全・安心などの差別化を図ることで、販路拡大を目指すべきである。(H23.10)
---	--

【VIII. 今後の施策展開について】

今後の方向性	施策展開の具体的内容
拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・部局連携で行う「海外プロモーション」の実施や、「中国ビジネス研究会」の開催により企業の海外展開を支援していく。 ・中国湖北省との間で基盤となる人的交流や、観光分野など産業面での交流を推進する。 ・留学生の県内就職を増やすため、県内企業の留学生活用事例を広く紹介するほか、「企業と留学生の交流フェア」の参加者の増加に取り組む。